

新年ボウリング大会

西新宿七丁目町会
青年部ニュース

No. 13

去る一月二十三日、二年ぶりに、高田馬場のシズンボウルで、新年ボウリング大会が盛大裡に行なわれました。

此の不況で、当初はボウリング場も少なくなり、場所をどこにするか、と話し合いがなされましたがその中で、1Bの小林さんが、お店の関係でシズンボウルには、知っている人が居るとの事で、お世話をしていただきました。

はじめは、当日の参加者がどのくらいあるのか心配していましたが、申込みで五十四名あり、又当日には五十二名の参加者がありました。

1B 小見山 猛

ゲーム開始は二時四十分、分り始めて約一時間三十分ぐらゐで終り、その後四時頃より優勝者及びその他の賞を入賞者に渡しました。

その後、簡単な料理で新年会に入り、皆思い思いに先ほどのゲーム内容の話に花を咲かせていました。

私も、二年ぶりにボウリングをしました、今

成績順位

優勝 6B 清水 治子
二位 6B 酒井 一勇
三位 3B 鈴木 造一郎
四位 6B 春日 千江子
B・B 4B 田辺 光夫
ハイゲーム
6B 酒井 一勇

新年ボウリング大会会計報告

収 入		支 出	
会 費	97,200	ゲーム代	39,000
寄 附 金	26,000	トロフィ代	14,000
		賞 品 代	15,000
		ク ツ 代	2,600
		パーティ代	42,900
		プリント代	1,500
		紙 袋 代	550
合 計	123,200	合 計	115,550
		残	7,650

◎寄附者御芳名

高須 保様 鷺谷秀男様
荒井保次様 金丸泰明様
浅井憲龍様 齊藤 満様
恩田多智子様 こま鳥様
田辺恵美子様 喜代美様
笹生静子様 順不同
◎会計報告残金
七六五〇円は、雑収入として部へ繰入れてあります。
会 計 若山直義

パトロールに感謝状

6B 深野一彦

十二月一日より始めました防火防犯パトロールも、二月二十八日を以って無事終了致しました。今回は例年になく寒さが酷しく、参加して下さった皆様には大変ご苦労だった事と思います。回を重ねる毎に、町内の関心が高まり、部員の中でも途中から加わって下さったり、又部員外からも、参加して下さいました。昨年は歌舞伎町の、火曜日の放火魔と騒がれ、七丁目でも、いつ、どこに放火されるのではないかと緊張させられました。一人の変質者の為に、警察、消防署、そして、地の皆さんがどれだけ不安な日を送ったか。必死の協力のお蔭で逮捕され胸をなでおろしたことでしよう。西新宿七丁目町内パトロールの方は特別大きな事故もなく、無事終了し、新宿消防署より感謝状を戴きました。打上げ会も、三月六日常泉院にて盛大に行なわれました。パトロール中の拍子木の音に気を止めて下さり、各方面から感謝の意を多数戴きました事は部員の皆様のご協力の賜物だと思えます。特別、寒い間のパトロールは大変な事ですが、他人の事ではなく、自分自身の事であり、身近な地元の事であるとつくづく思いました。

パトロール慰労会

3B 尾沢孝宜

第四回防火防犯パトロールの慰労会が、三月六日常泉院に於いて、町会並びに有志の方々の御協力により開会することができました。上野勝夫氏の司会で先ず、担当副部長深野一彦氏、荒井青年部部長の挨拶と続き、それから町会を代表して、佐々木副会長より祝詞と御礼の言葉を戴きました。この後、前部長の石川慶太郎氏の音頭で乾杯をして、のどをうるおして、歌や民謡で、三ヶ月にわたったパトロールの疲れをいやしました。無事に終えた安堵の気持ちと開放感で、とても楽しいひと時でした。青年部に対する町内の

多くの方々からの感謝と期待の言葉を聞けば聞く程、次回のパトロールに対する責任を痛感する次第です。

寄附者御芳名

- | | |
|--------|--------|
| 七丁目町会様 | 紗代様 |
| 井西将夫様 | サン理容様 |
| 佐々木憲一様 | 東華様 |
| 桜井一雄様 | 玉上きん様 |
| 鈴木松夫様 | 新宿区新聞様 |
| 高須保様 | 新宿警察署様 |
| 恩田多賀子様 | 防犯協会様 |
| 新栄会様 | 菅原つね様 |
| 親興会様 | カップ様 |
| 荒井保次様 | 小見山猛様 |
| 高橋文子様 | 小山田亀月様 |
| 浅井憲龍様 | ロアール様 |
| 林一夫様 | 山岸久松様 |
| 喜代美様 | 大波様 |
| こま鳥様 | 杵や様 |
| 鳥一関根様 | 町会婦人部様 |
| 時屋様 | 金丸泰明様 |
| 婦人友の会様 | 永持忠明様 |
| 順 | 不同 |

豆腐屋

3B 鈴木昭吉

春です、旅です、桜ですと浮かれている中に、新緑の燃える五月の太陽に、早や初夏の香りさえ感じさせる今日此頃、青年部の皆さんお元気ですか。実に困っているのです。種なしミカンの如く書く材料もない私に書けるの催促に、途方にくれる私に一片の同情をお寄せ下さい。

そこで、去る二月テレビで放映された一幕を御紹介致します。「利薄くして地味な商売、それ故に私は下宿先の神田三河町の豆腐屋の娘を嫁に貰いました。」此れは元法相でロッキード事件で一躍脚光を浴びた稲葉法相と、売れっ子の荒船清十郎氏との対談の一コマです。「兎角豆腐屋といえ、さえない、格好の悪い、厳しい労働等々、およそ一般受けのしない商売から嫁を貰いました」と淡々と語る元法相の飾らざる姿に、今更ながら器の大きさに敬服しました。二十数年前地方ナマリと、どちらかといえば訥弁で地味な先生の変わらない人間性に接し、何かしら今後の指針を暗示させられる思いが致しました。

「貧乏書生故に貧困に堪えられる相手」と非常に解りきっている答えですが、実際には実行できるものかどうか一つの問題を提起された気がします。豆腐屋とはそれは堪える事、地味に息長く続ける事とも思われます。果して皆さんにはどう写ってるでしょう。

「3」は幸福の数字

8B 上野勝夫

三ヶ月にわたる、冬期防火・防犯パトロールも終り、青年部の皆様も、ホットした今日この頃かと思えますが、「3」についての「ホットなニュース」を一言……。日常「3」という数字を大切にしていますか。又好き……という方はいますか。俺はラッキー⑦だ、末広がりの⑧だ、いや何が何でも①番だ、④は縁起が悪いからいやだ、等々良く耳にする数字は決まっています。しかし「三、九度」結婚式で盃をかわす契りの盃は③で結ばれた、割り切れるすばらしい数字です。三、三、九度を分析して見よう。例えば……

3+3=6
3+3+9=15
(3+3)×9=54
3×3=9
3×3×9=81
3×(3+9)=36

等々、どんな組合せをしても、三、三、九度のめでたい数字は、すべて③で割り切れるが、他の整数では、割れない。「2456789」で割って見て下さい……。この様に「3」は大変めでたい数字です。三、三、九度して幸福を築く、こんな事から三、三、九度の云われ……がとも思われますが、「3」という数字は今後も大切にしたい数かと思えます。背番号「3」でならした長嶋選手、あのほな姿、今でも忘れられない数字です。

☆常泉院客殿庫裡

今秋新築なる

八十有余年の歴史ある常泉院客殿庫裡が、此度老朽化が著るしく、檀家他、常泉院を愛する人々の熱望と浅井上人の熱意にて新築する事になり、去る四月十六日、常泉院にゆかりある人々の客殿最後のお別れ会が催され、多くの人達が別れを惜しましました。

あの戦争にも焼失をまぬがれ、淀一小の移動教室にも利用され、講演会、演説会、町会諸行事、また私達青年部の総会、役員会と柏木地区の集会場として、先代一隆上人また現在の憲龍上人と地域に理解ある心に対して感謝の気持で一ぱいです。新しい誕生を心持ちする私達です。5B笹生

☆ご結婚おめでとう

2B 鈴木鉄雄君

☆新入部員紹介

6B 齒染敬助君
西新宿7の16の15
三六二一四五〇
部員名簿に各自記載して下さい。

☆町会だより

◎町会総会

去る二月十七日、歌舞伎町「鍋茶屋」にて盛大に開催されました。青年部より部長以下五名が参加しました。

◎夏休みラジオ体操会

町会主催にて例年どおり柏木公園にて行いますので、部員の御協力と参加を希望致します。

編集後記

3B 尾沢孝宜

月日のたつのは早いものです。「青年部ニュース」も年に四回くらいは発行したいものと思いつつも、どんどん月日がたつてしまします。こんな笑い話があります。

雷様と日と月が一緒に旅をしました。宿に着き一泊して、翌朝目がさめると、日と月の姿が見えません。聞いてみると二人はとくにたつてしまったという返事。

「さてさて、月日のたつのは早いものだ。」
「して雷様はいつおたちでございますか。」
「わしは夕立にしよう。」

◎ボウリング同好会より

後樂園新宿ボウル再開と共に月例大会として発足しております。

会員制 入会金二百円

毎月 第二日曜日

午後五時スタート

会費 二、〇〇〇円

発行 西新宿七丁目町会青年部
編集 町会青年部編集部